

芸能

南北朝 1 **連歌** …短歌の上句と下句を分けて交互に詠み連ねる …… 『4 **応安新式**』(規則書)

『2 **菟玖波集**』(初の連歌集 準勅撰 関白3 **二条良基** 編纂)

5 **闘茶**(茶種や産地を判別する競技)、6 **茶寄合**(ちやよりあい 娯楽的な茶会)など

北山 7 **能** …8 **猿楽**が9 **田楽**を取り入れ仮面劇として完成 10 **謡曲**(台本)・能面 寺社祭祀に奉仕

<例>11 **大和猿楽四座**…12 **春日神社(興福寺)**が本所 ほかに近江猿楽三座など

13 **観世**(ゆうさき 結崎座)・14 **室生**(ほうしやう とび 外山座)・15 **金剛**(坂戸座)・16 **金春**(こんばる えまい 円満井)座

17 **観阿弥**(清次:父)・18 **世阿弥**(元清:子)…観世座 義満の保護

…能の完成 『19 **風姿花伝(花伝書)**』(理論書)

20 **狂言** …庶民的喜劇 劇能の合間に上演 …… 世阿弥元能(「さるがくだんぎ 申楽談義」)、こんばるせんちく 金春禅竹らが継承

東山以降 連歌 21 **正風** **連歌**…芸術的な深み 和歌の伝統を引く 22 **飯尾宗祇** が完成

<例> 『23 **新撰菟玖波集**』(24 **宗祇** 編纂 準勅撰) 1495

『25 **水無瀬三吟百韻**』(宗祇・肖柏・宗長) 1488

→26 **俳諧** **連歌** …現実的・庶民的 卑俗・滑稽さ 27 **山崎宗鑑** が完成

<例> 『28 **犬筑波集**』の編纂[16世紀前半] 荒木田守武『俳諧独吟百韻』など

茶道(茶の湯) 29 **侘び茶**(わ 草庵の茶)…粗末な茶室で静かに

<例>30 **村田珠光** …大和出身 わ 侘び茶の開祖 禅は一休宗純に師事

31 **武野紹鷗** …堺の商人 珠光の孫弟子 侘び茶をさらに簡素化 千利休の師

華道(生け花) 32 **立花**…仏教儀礼(供華)から鑑賞目的へ 義政期に りゆうあみ 立阿弥が活躍

→33 **池坊専應** が芸術性を高める →専応→専好 …池坊流

香道 香木をたいて匂いを鑑賞 もんこう 聞香(識別する) さんじやうにしぎねたか 三条西実隆(内大臣、学者・歌人)が確立

34 **小歌** …民間の流行歌・民謡 → 『35 **閑吟集**』に多く収録

その他 くせまい 曲舞(鼓の伴奏で謡いながら一人で舞う) こうわかまい 幸若舞(曲舞の一流派、信長など武家に愛好)、

こじやうるり 古浄瑠璃(語り物 牛若丸と浄瑠璃姫の物語) ふりゆう 風流踊り(仮装や異様な風体で踊る)、

うらぼん 盆踊り(孟蘭盆会 風流踊りと念仏踊りの融合) しょうもじ 唱聞師(寺社に隷属した遊芸人)

※工芸 後藤祐乗(刀剣の目貫など 義政に仕える) 高蒔絵(漆を高く塗り上げる)ほか

教育

『36 **庭訓往来**』…往来物(書簡形式の教科書)の代表 教科書 他に『実語教』『童子教』など

『37 **節用集**』…辞書 まんじゅうや 饅頭屋(林)宗二が出版 いろは順

38 **足利学校** (下野)…創建は鎌倉時代→関東管領39 **上杉憲実**が復興[1439]

40 **ザビエル**が「ばんどう 坂東の大学」と紹介

歴史・文芸・学問

南北朝 歴史書…歴史意識の発達 各々の立場から

北朝方：『41 梅松論』…足利氏(尊氏)の繁栄を中心に描いた戦記

南朝方：『42 太平記』…軍記物 小島法師作(?) →「太平記読み」が語る

『43 神皇正統記』…44 北畠親房が常陸小田城で著作(1339)→45 後村上天皇に献上

神国思想(伊勢神道)と大義名分論(宋学)の影響 南朝の正統性を強調

その他：『46 難太平記』(47 今川了俊)…太平記を訂正する意図 今川氏の活躍を中心に

『48 増鏡』(二条良基)…四鏡の一つ 後鳥羽～後醍醐 公家の立場から

有職故実 49 北畠親房『50 職原抄』 51 後醍醐天皇『52 建武年中行事』

和歌 『新葉和歌集』…宗良親王(後醍醐の皇子)撰 南朝方の歌人の歌

古典研究 『源氏物語仙源抄』(長慶天皇：南朝) 『河海抄』(四辻善成：左大臣)

北山 53 五山文学…五山僧による漢詩文の隆盛 <例>54 絶海中津 ・ 55 義堂周信

56 五山版の出版(中国書籍の再版など) <例>正平版論語

その他 『義経記』(弁慶の活躍)、『曾我物語』(曾我兄弟の仇討ち)

東山以降 57 御伽草子…通俗短編小説 庶民の願望を反映(<例>出世) 奈良絵本の形式で普及

<例>「一寸法師」、「物くさ太郎」(怠け者の田舎者が出世)、「文正草子」(製塩業で成功)、

「福富草紙」(放屁で出世)、「浦島太郎」、「さるかに合戦」、「鼠の草子」、

「酒呑童子」(京の美女を誘拐する大江山の鬼を源頼光と四天王が退治)

秘事・口伝…古典の解釈を師から弟子へ

<例>58 古今伝授…古今集の解釈など秘伝 東常縁→宗祇→三条西実隆…→細川幽斎

☆59 一条兼良の活躍 <例>『樵談治要』(足軽の禁止など政治意見書→將軍義尚へ)

… 関白太政大臣

『公事根源』(有職故実) 『花鳥余情』(源氏物語の注釈書)

文化の地方普及 ←応仁の乱による京都の荒廃・経済の発達

<例> 一条兼良(→越前・奈良へ) 万里集九(→美濃へ 江戸の太田道灌とも交流)

62 南村梅軒…儒学者 吉良氏[土佐]が招く 63 海南学派(南学)の祖

64 桂庵玄樹…五山僧 菊池氏[肥後]・島津氏[薩摩]が招く 65 薩南学派の祖

66 雪舟(出羽～豊後) 宗祇(越後～筑後、30余国)ら

☆67 山口(大内氏の城下町)…日明貿易で繁栄 68 大内版(出版物)発行 雪舟「山水長巻」

時代順問題練習 <大学入試センター2017年B本試験>

I ①元^に建長寺船が派遣された。鎌倉

II ②雑訴決断所が設置された。建武新政

III ③北畠親房が『神皇正統記』を著した。南北朝

芸能

南北朝 1 _____ …短歌の上句と下句を分けて交互に詠み連ねる …… 『4 応安新式』(規則書)

『2 _____』(初の連歌集 準勅撰 関白 3 _____ 編纂)

5 闘茶(茶種や産地を判別する競技)、6 茶寄合(娯楽的な茶会)など

北山 7 _____ …8 猿楽が9 田楽を取り入れ仮面劇として完成 10 謡曲(台本)・能面 寺社祭祀に奉仕

<例> 11 大和猿楽四座…12 春日神社(興福寺)が本所 ほかに近江猿楽三座など

…13 観世(結崎)座・14 室生(外山)座・15 金剛(坂戸)座・16 金春(円満井)座

17 _____ (清次:父)・18 _____ (元清:子)…観世座 義満の保護

…能の完成 『19 風姿花伝(花伝書)』(理論書)

20 _____ …庶民的喜劇 劇能の合間に上演 ……世阿弥元能(『申楽談義』、金春禅竹らが継承

東山以降 連歌 21 _____ 連歌…芸術的な深み 和歌の伝統を引く 22 (飯尾) _____ が完成

<例> 『23 新撰菟玖波集』(24 宗祇編纂 準勅撰)1495

『25 水無瀬三吟百韻』(宗祇・肖柏・宗長)1488

→26 _____ 連歌 …現実的・庶民的 卑俗・滑稽さ 27 _____ が完成

<例> 『28 _____』の編纂[16世紀前半] 荒木田守武『俳諧独吟百韻』など

茶道(茶の湯) 29 侘び茶(草庵の茶)…粗末な茶室で静かに

<例> 30 _____ …大和出身 侘び茶の開祖 禅は一休宗純に師事

31 _____ …堺の商人 珠光の孫弟子 侘び茶をさらに簡素化 千利休の師

華道(生け花) 32 立花…仏教儀礼(供華)から鑑賞目的へ 義政期に立阿弥が活躍

→33 _____ が芸術性を高める →専応→専好 …池坊流

香道 香木をたいて匂いを鑑賞 聞香(識別する) 三条西実隆(内大臣、学者・歌人)が確立

34 _____ …民間の流行歌・民謡 →『35 _____』に多く収録

その他 曲舞(鼓の伴奏で謡いながら一人で舞う) 幸若舞(曲舞の一流派、信長など武家に愛好)、

古浄瑠璃(語り物 牛若丸と浄瑠璃姫の物語) 風流踊り(仮装や異様な風体で踊る)、

盆踊り(盂蘭盆会 風流踊りと念仏踊りの融合) 唱聞師(寺社に隷属した遊芸人)

※工芸 後藤祐乗(刀剣の目貫など 義政に仕える) 高蒔絵(漆を高く塗り上げる)ほか

教育

『36 _____』…往来物(書簡形式の教科書)の代表 教科書 他に『実語教』『童子教』など

『37 _____』…辞書 饅頭屋(林)宗二が出版 いろは順

38 _____ (下野)…創建は鎌倉時代→関東管領 39 上杉憲実(のりざね)が復興[1439]

40 ザビエルが『坂東の大学』と紹介

歴史・文芸・学問

南北朝 歴史書…歴史意識の発達 各々の立場から

北朝方：『⁴¹_____』…足利氏(尊氏)の繁栄を中心に描いた戦記

南朝方：『⁴²_____』…軍記物 小島法師作(?) →「太平記読み」が語る

『⁴³_____』…⁴⁴北畠親房が常陸小田城で著作(1339)→⁴⁵後村上天皇に献上

神国思想(伊勢神道)と大義名分論(宋学)の影響 南朝の正統性を強調

その他：『⁴⁶難太平記』(⁴⁷今川了俊)…太平記を訂正する意図 今川氏の活躍を中心に

『⁴⁸_____』(二条良基)…四鏡の一つ 後鳥羽～後醍醐 公家の立場から

有職故実 ⁴⁹北畠親房『⁵⁰_____』 ⁵¹後醍醐天皇『⁵²建武年中行事』

和歌 『新葉和歌集』…宗良親王(後醍醐の皇子)撰 南朝方の歌人の歌

古典研究 『源氏物語仙源抄』(長慶天皇：南朝) 『河海抄』(四辻善成：左大臣)

北山 ⁵³五山文学…五山僧による漢詩文の隆盛 <例>⁵⁴_____・⁵⁵_____

⁵⁶五山版の出版(中国書籍の再版など) <例>正平版論語

その他 『⁵⁷義経記』(弁慶の活躍)、『⁵⁸曾我物語』(曾我兄弟の仇討ち)

東山以降 ⁵⁹_____…通俗短編小説 庶民の願望を反映(<例>出世) 奈良絵本の形式で普及

<例>「一寸法師」、「物くさ太郎」(怠け者の田舎者が出世)、「文正草子」(製塩業で成功)、

「福富草紙」(放屁で出世)、「浦島太郎」、「さるかに合戦」、「鼠の草子」、

「酒呑童子」(京の美女を誘拐する大江山の鬼を源頼光と四天王が退治)

秘事・口伝…古典の解釈を師から弟子へ

<例>⁵⁹古今伝授…古今集の解釈など秘伝 ⁶⁰東常縁→宗祇→三条西実隆…→細川幽斎

☆⁶¹_____の活躍 <例>『⁶²_____』(足輕の禁止など政治意見書→將軍義尚へ)

…⁶³関白太政大臣 『⁶⁴公事根源』(有職故実) 『⁶⁵花鳥余情』(源氏物語の注釈書)

文化の地方普及 ←応仁の乱による京都の荒廃・経済の発達

<例> 一条兼良(→越前・奈良へ) ⁶⁶万里集九(→美濃へ 江戸の太田道灌とも交流)

⁶⁷_____…儒学者 吉良氏[土佐]が招く ⁶⁸_____学派(_____)の祖

⁶⁹_____…五山僧 菊池氏[肥後]・島津氏[薩摩]が招く ⁷⁰薩南学派の祖

⁷¹雪舟(出羽～豊後) 宗祇(越後～筑後、30余国)ほか

☆⁷²山口(大内氏の城下町)…日明貿易で繁栄 ⁷³大内版(出版物)発行 雪舟「山水長巻」

時代順問題練習 <大学入試センター2017年B本試験>

I 元に建長寺船が派遣された。

II 雑訴決断所が設置された。

III 北畠親房が『神皇正統記』を著した。